国立大学法人 鹿児島大学

「進取の気概とグローバルな視点をもち、地域社会と国際社会に貢献する人材の育成」

9学部·10研究科 学部生·大学院生 12,000名 教職員 2,400名 教育改革室 =====→ 大学教育の包括的企画 共通教育企画室 ==→ 共通教育の包括的企画 教育センター ====→ 共通教育の企画・運営・評価

国際企画推進室

- (1) 国際戦略の検討及び策定・展開
- (2) 学術の国際交流
- (3) 国際ネットワーク構築
- (4) 国際交流事業の調査及び企画
- (5) 国際機関、海外大学等との連携
- (6)中期計画案及び年度計画案の策定
- (7) 点検及び評価

国際連携推進センター

鹿児島大学の教育研究の国際交流、及び研究成果 を基盤とした国際社会への貢献を戦略的に推進する。

・ 留学生センター

外国人留学生や、海外留学を希望する学生への教育や指導助言を行う。

- 海外拠点
 - 〇北米教育研究センター
 - 〇フィリピン大学ビサヤス校
 - 〇稲盛アカデミーベトナム事務所

〇大学間学術交流協定: 16力国・地域、50大学等 = 受入92人、派遣226人、共同研究24件

〇部局間学術交流協定: 18力国・地域、41機関 = 受入38人、派遣71人、共同研究8件

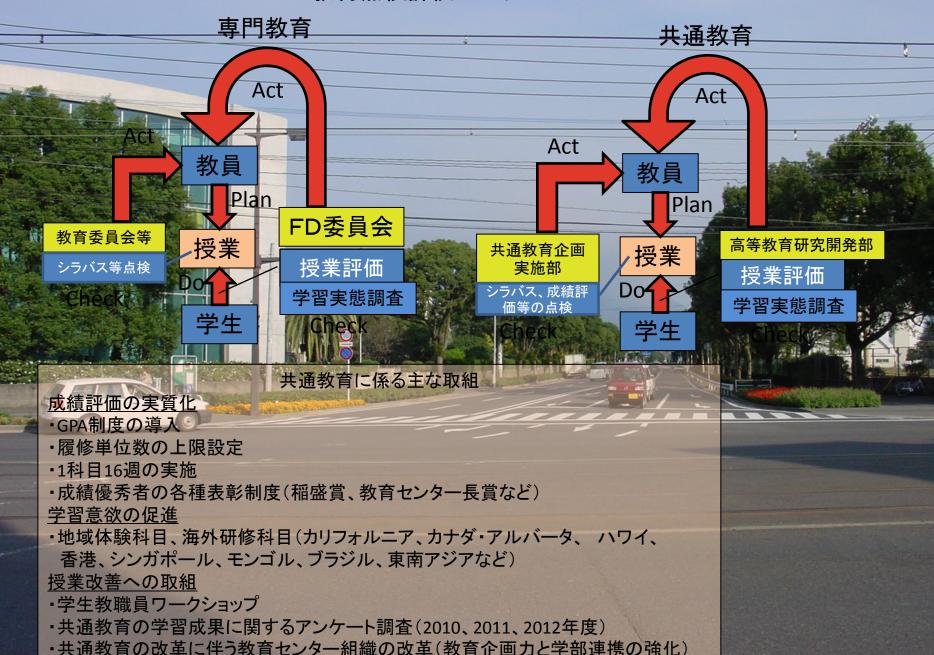
(2011年度実績)

- ·外国人研究者受入 = 225人
- 教職員の海外渡航 = 785人(2011年度実績)
- ・外国人留学生の受入 = 41カ国・地域、309名
- · 学生海外研修支援 = 142名 (2011年度実績)
- ·若手教員海外研修支援= 5名(2010)

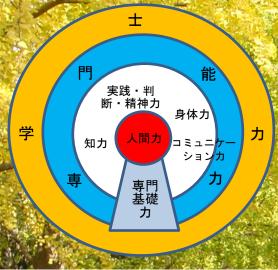
7名(2011)

11名(2012)

教育点検評価システム



共通教育の改革内容



平成25年度からの鹿児島大学の教育課程

グローバル人材養成に係る内容

外国語を学ぶ

- ・英語コア4単位+英語オープン2単位
- •1年時の6月と12月にG-TELPを受験し、 コア科目の成績に20%の評価
- ・学部によって、第2外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語など)

国際交流を学ぶ

・20科目(約800名が履修、海外研修9科目を含む)

自己確立・他者理解を学ぶ

・13科目(約1500名が履修)

地域・体験を学ぶ

•36科目(約2400名が履修、体験17科 目を含む)

	教育 課程	新学習·教育目標	新枠組の該当科目群	新プログラム	
	共教科科目	①倫理観に支えられた社会参画意識と社会貢献意欲をもち、地域に学んでその問題に継続して果敢に取り組むことができる	2 ~ 6	実践力 判断力 精神力 身体力	人間力養成プ
		②自己開発と自己管理能力をもち、チームワーク活動で適切なリーダーシップを発揮できる	1 ~ 7 19		
		③文化, 社会, 自然に関す る適切な認識と深い理解を もっている	8 ~ 18	知力	ロ グ ラ ム
		④日本語表現力と国際社会 でのコミュニケーション能力を 発揮できる	20 ~ 22	コミュニケーションカ	
	基礎 教育 科目	⑤科学的方法を理解し, 応用能力を身に付け, 絶えず向上心を持ち続ける	23 ~ 28	専門基礎力	ロカ 東 ガ 表成 ポ よ が み が み が の の の の の の の の の の の の の
	and information	人間力養成プログラム		専門基礎力養成プログラム	
78	実践・判断・精神力 1. 大学での学び 2. 自己確立・他者理解を学ぶ 3. 地域・体験を学ぶ 4. 国際交流を学ぶ 5. ボランティアを学ぶ 6. 環境を学ぶ 7. 保健を学ぶ		知力(自然科学) 14. 数学を学ぶ 15. 物理・宇宙・地球を学ぶ 16. 化学を学ぶ 17. 生物学を学ぶ 18. 応用技術を学ぶ 身体力 19. 体育・健康を学ぶ	専門基礎力 23. 数学 24. 物理学 25. 化学 26. 地学 27. 生命科学 28. 生物・生態学	

- 7. 保健を学ぶ 知力(人文・社会科学)
- 8. 文学・芸術を学ぶ
- 9. 歴史・地理を学ぶ
- 10. 法・政治を学ぶ
- 11. 経済・経営を学ぶ
- 12. 社会を学ぶ
- 13. 心理を学ぶ

- 19. 体育・健康を学ぶ コミュニケーションカ
- 20. 情報・通信を学ぶ
- 21. 外国語を学ぶ
- 22. 日本語・日本事情を学ぶ (留学生向け)